

平成21年8月期 第3四半期決算短信

平成21年7月3日

上場取引所 JQ

上場会社名 暁飯島工業 株式会社

コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 飯島 康輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員

(氏名) 藤沼 一男

TEL 029-244-5111

四半期報告書提出予定日 平成21年7月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第3四半期の連結業績(平成20年9月1日～平成21年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第3四半期	4,715	—	112	—	92	—	27	—
20年8月期第3四半期	6,730	21.1	353	—	337	—	474	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年8月期第3四半期	2.49	—
20年8月期第3四半期	43.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
21年8月期第3四半期	5,993	—	1,810	—	30.2	165.80
20年8月期	6,168	—	1,827	—	29.6	167.35

(参考) 自己資本 21年8月期第3四半期 1,810百万円 20年8月期 1,827百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期	—	0.00	—	2.00	2.00
21年8月期	—	0.00	—	—	—
21年8月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年8月期の連結業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,100	△14.0	150	△64.6	120	△70.2	60	△86.3	5.49

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年8月期第3四半期	11,000,000株	20年8月期	11,000,000株
② 期末自己株式数	21年8月期第3四半期	81,932株	20年8月期	80,271株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年8月期第3四半期	10,918,857株	20年8月期第3四半期	10,922,610株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しております。

2.上記に記載した業績予想などの将来に関する記述につきましては、本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づき、合理的であると判断する一定の前提に基づいた見通しとなっております。従いまして、実際の業績等は様々な要因により上記予想と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1.連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年9月の米国金融不安に端を発した世界的な金融危機に伴う円高等の影響により、企業業績の急速な悪化や個人消費の低迷等、厳しい経済状況下にあります。

当社グループ関連の建設業界におきましても、公共建設投資が低調に推移する中、民間企業の設備投資の延期や中止といった慎重姿勢から、受注環境は更に悪化しており、厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは前連結会計年度に引き続き、利益確保を至上命題と位置づけ、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、財務体質の強化等の諸施策を実施しております。その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は47億15百万円となり、比較的採算性の良い工事の完成が工事利益率を押し上げ、営業利益は1億12百万円、経常利益は92百万円となりました。最終損益につきましても、貸倒損失を特別損失として計上したものの、27百万円の四半期純利益となりました。

2.連結財政状態に関する定性的情報

(1)資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億74百万円減少し、59億93百万円となりました。その要因は、主に現金預金及び売上債権の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億57百万円減少し、41億83百万円となりました。その要因は、主に仕入債務及び借入金金の減少によるものであります。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ17百万円減少し、18億10百万円となりました。その要因は、主に保有有価証券の時価の下落によりその他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は4億81百万円減少し、10億8百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権が減少し、未成工事受入金も増加したものの、仕入債務が減少し、未成工事支出金も増加したこと等から2億65百万円の支出超過となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、短期の運用を目的とした有価証券を取得したこと等から93百万円の支出超過となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金等の約定返済等から1億23百万円の支出超過となりました。

3.連結業績予想に関する定性的情報

平成21年4月3日付け「平成21年8月期 第2四半期決算短信」にて公表いたしました、通期の業績予想の数値に変更はありません。

4.その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1.簡便な会計処理

①完成工事に係る瑕疵担保費用見積額の算定方法

完成工事に係る瑕疵担保費用見積額の算定に関しては、当第3四半期連結会計期間末の補償実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において算定した補償実績率を使用しております。

②法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

2.四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1.会計基準等の改正に伴う変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しております。

2.会計基準等の改正に伴う変更以外の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,023,393	1,535,084
受取手形・完成工事未収入金	865,210	1,103,962
有価証券	157,761	—
未成工事支出金	1,033,976	691,422
繰延税金資産	41,107	40,912
その他	87,774	16,956
貸倒引当金	△36,645	△21,360
流動資産合計	3,172,580	3,366,978
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,101,266	1,195,368
減価償却累計額	△792,637	△865,210
建物・構築物(純額)	308,628	330,157
土地	2,160,682	2,232,331
その他	9,003	10,536
減価償却累計額	△7,497	△9,963
その他(純額)	1,506	572
有形固定資産合計	2,470,817	2,563,061
無形固定資産	8,545	7,969
投資その他の資産		
投資有価証券	216,936	202,135
長期貸付金	500	500
破産更生債権等	108,376	106,502
その他	137,045	39,210
貸倒引当金	△120,973	△117,585
投資その他の資産合計	341,884	230,762
固定資産合計	2,821,247	2,801,794
資産合計	5,993,827	6,168,773

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,033,665	1,268,825
短期借入金	1,267,000	1,461,700
1年内返済予定の長期借入金	308,420	346,650
1年内償還予定の社債	330,000	30,000
未払法人税等	2,196	2,565
未成工事受入金	763,322	528,022
完成工事補償引当金	8,400	8,918
工事損失引当金	2,600	1,400
賞与引当金	23,500	52,300
その他	87,755	103,044
流動負債合計	3,826,860	3,803,425
固定負債		
社債	30,000	345,000
長期借入金	276,790	146,900
退職給付引当金	31,876	28,800
その他	18,051	17,283
固定負債合計	356,717	537,983
負債合計	4,183,578	4,341,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	3,705	3,705
利益剰余金	441,647	436,245
自己株式	△21,198	△21,117
株主資本合計	1,832,753	1,827,432
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△22,504	△69
評価・換算差額等合計	△22,504	△69
純資産合計	1,810,249	1,827,363
負債純資産合計	5,993,827	6,168,773

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年5月31日)
売上高	
完成工事高	4,684,165
その他の事業売上高	31,370
売上高合計	4,715,535
売上原価	
完成工事原価	4,248,474
その他の事業売上原価	18,135
売上原価合計	4,266,609
売上総利益	448,926
販売費及び一般管理費	
従業員給料及び手当	133,055
賞与引当金繰入額	7,637
退職給付費用	10,976
貸倒引当金繰入額	18,588
その他	166,402
販売費及び一般管理費合計	336,660
営業利益	112,266
営業外収益	
受取利息	1,589
受取配当金	2,701
仕入割引	7,516
受取地代家賃	6,765
その他	5,073
営業外収益合計	23,646
営業外費用	
支払利息	40,556
その他	2,922
営業外費用合計	43,478
経常利益	92,434
特別利益	
有形固定資産売却益	1,421
特別利益合計	1,421
特別損失	
有形固定資産売却損	4,278
減損損失	553
投資有価証券売却損	4
投資有価証券評価損	3,516
貸倒引当金繰入額	85
貸倒損失	56,926
特別損失合計	65,365
税金等調整前四半期純利益	28,490
法人税、住民税及び事業税	1,444
法人税等調整額	△195
法人税等合計	1,248
四半期純利益	27,241

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(自平成21年3月1日
至平成21年5月31日)

売上高	
完成工事高	1,461,309
その他の事業売上高	10,142
売上高合計	1,471,452
売上原価	
完成工事原価	1,325,906
その他の事業売上原価	4,092
売上原価合計	1,329,998
売上総利益	141,453
販売費及び一般管理費	
従業員給料及び手当	48,458
退職給付費用	4,145
その他	54,785
販売費及び一般管理費合計	107,389
営業利益	34,063
営業外収益	
受取利息	616
受取配当金	143
仕入割引	2,665
受取地代家賃	2,250
その他	2,333
営業外収益合計	8,009
営業外費用	
支払利息	13,468
その他	1,331
営業外費用合計	14,800
経常利益	27,272
特別利益	
投資有価証券評価損戻入益	12,869
貸倒引当金戻入額	66,568
特別利益合計	79,438
特別損失	
投資有価証券評価損	3,516
貸倒損失	56,926
特別損失合計	60,442
税金等調整前四半期純利益	46,267
法人税、住民税及び事業税	579
法人税等調整額	△12
法人税等合計	567
四半期純利益	45,700

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年9月1日
至平成21年5月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	28,490
減価償却費	17,835
減損損失	553
貸倒引当金の増減額(△は減少)	18,673
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△518
工事損失引当金の増減額(△は減少)	1,200
賞与引当金の増減額(△は減少)	△28,800
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,075
受取利息及び受取配当金	△4,290
支払利息	40,556
有形固定資産売却損益(△は益)	2,857
有価証券償還損益(△は益)	△1,329
投資有価証券売却損益(△は益)	4
投資有価証券評価損益(△は益)	3,516
売上債権の増減額(△は増加)	138,757
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△342,553
仕入債務の増減額(△は減少)	△235,160
未成工事受入金の増減額(△は減少)	235,300
未収消費税等の増減額(△は増加)	△16,784
未払消費税等の増減額(△は減少)	△51,344
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△1,873
その他	△37,348
小計	△229,182
利息及び配当金の受取額	4,449
利息の支払額	△40,098
法人税等の支払額	△720
営業活動によるキャッシュ・フロー	△265,551
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△2
定期預金の払戻による収入	30,000
有価証券の取得による支出	△358,921
有価証券の償還による収入	200,000
有形固定資産の取得による支出	△1,284
有形固定資産の売却による収入	76,000
無形固定資産の取得による支出	△1,460
投資有価証券の取得による支出	△39,880
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,093
出資金の分配による収入	100
その他	246
投資活動によるキャッシュ・フロー	△93,108

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年9月1日
至 平成21年5月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△194,700
長期借入れによる収入	400,000
長期借入金の返済による支出	△308,340
社債の償還による支出	△15,000
自己株式の取得による支出	△81
配当金の支払額	△4,912
財務活動によるキャッシュ・フロー	△123,033
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△481,693
現金及び現金同等物の期首残高	1,490,081
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 1,008,388

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る連結財務諸表

(1) (要約)前四半期連結損益計算書

(単位:千円、%)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年9月 1日 至 平成20年5月31日)	
	金額	百分比
I 売上高	6,730,121	100.0
II 売上原価	6,046,738	89.8
売上総利益	683,382	10.2
III 販売費及び一般管理費		
役員報酬	36,624	
従業員給与手当	136,072	
賞与引当金繰入額	14,664	
退職給付費用	8,197	
貸倒引当金繰入額	13,748	
その他	120,324	
販売費及び一般管理費合計	329,630	4.9
営業利益	353,751	5.3
IV 営業外収益		
受取利息	1,554	
受取配当金	2,111	
投資有価証券売却益	300	
仕入割引	8,979	
その他	28,681	
営業外収益合計	41,626	0.6
V 営業外費用		
支払利息	53,177	
その他	4,649	
営業外費用合計	57,827	0.9
経常利益	337,551	5.0
VI 特別利益		
貸倒引当金戻入益	138,363	
特別利益合計	138,363	2.1
VII 特別損失		
投資有価証券売却損	420	
出資金評価損	45	
貸倒引当金繰入額	120	
特別損失合計	585	0.0
税金等調整前四半期純利益	475,328	7.1
法人税、住民税及び事業税	453	0.0
法人税等調整額	△ 72	△0.0
四半期純利益	474,948	7.1

(2) (要約)前四半期連結キャッシュ・フロー計算 (単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年9月 1日 至 平成20年5月31日)
区分	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	475,328
減価償却費	19,747
引当金の増加・減少(△)額	△ 144,773
受取利息及び受取配当金	△ 3,665
支払利息	53,177
売上債権の減少・増加(△)額	1,157,362
未成工事支出金の減少・増加(△)額	539,447
仕入債務の増加・減少(△)額	△ 200,521
未成工事受入金の増加・減少(△)額	△ 495,674
その他	69,590
小 計	1,470,017
利息及び配当金の受取額	3,795
利息の支払額	△ 51,482
その他	△ 655
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,421,676
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△ 5,002
定期預金の解約による収入	25,000
投資有価証券の取得による支出	△ 114,098
投資有価証券の売却による収入	104,969
貸付による支出	△ 500
その他	5,703
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,073
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増加・減少(△)額	△ 424,700
長期借入金の返済による支出	△ 431,350
社債の償還による支出	△ 15,000
その他	△ 308
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 871,358
IV 現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	566,391
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,546,927
VI 現金及び現金同等物の期末残高	2,113,319

6.その他の情報

(1)受注及び売上の状況

①受注実績

(単位:千円、%)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年9月 1日 至 平成20年5月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月 1日 至 平成21年5月31日)		増 減 (△は減少)		(参考) 前連結会計年度 (平成20年8月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
設備工事業								
建築設備工事	2,098,018	47.0	3,068,950	66.5	970,932	46.3	3,154,048	47.2
リニューアル工事	1,747,262	39.1	1,203,735	26.1	△ 543,527	△ 31.1	2,646,212	39.7
土木工事	227,333	5.1	—	—	△ 227,333	△ 100.0	335,833	5.0
プラント工事	5,800	0.1	—	—	△ 5,800	△ 100.0	5,800	0.1
ビルケア工事	321,871	7.2	310,359	6.7	△ 11,511	△ 3.6	455,215	6.8
設備工事業計	4,400,285	98.5	4,583,045	99.3	182,759	4.2	6,597,109	98.8
その他の事業								
不動産事業	36,736	0.8	31,370	0.7	△ 5,366	△ 14.6	49,989	0.7
コンサルタント業務	30,000	0.7	—	—	△ 30,000	△ 100.0	30,000	0.5
その他の事業計	66,736	1.5	31,370	0.7	△ 35,366	△ 53.0	79,989	1.2
合計	4,467,021	100.0	4,614,415	100.0	147,393	3.3	6,677,099	100.0

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②売上実績

(単位:千円、%)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年9月 1日 至 平成20年5月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月 1日 至 平成21年5月31日)		増 減 (△は減少)		(参考) 前連結会計年度 (平成20年8月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
設備工事業								
建築設備工事	3,262,214	48.5	2,493,844	52.9	△ 768,369	△ 23.6	4,123,797	49.9
リニューアル工事	2,818,359	41.9	1,680,293	35.6	△ 1,138,066	△ 40.4	3,320,724	40.2
土木工事	—	—	180,227	3.8	180,227	—	29,604	0.4
プラント工事	230,800	3.4	—	—	△ 230,800	△ 100.0	230,800	2.8
ビルケア工事	352,010	5.2	329,800	7.0	△ 22,210	△ 6.3	474,306	5.7
設備工事業計	6,663,384	99.0	4,684,165	99.3	△ 1,979,219	△ 29.7	8,179,232	99.0
その他の事業								
不動産事業	36,736	0.6	31,370	0.7	△ 5,366	△ 14.6	49,989	0.6
コンサルタント業務	30,000	0.4	—	—	△ 30,000	△ 100.0	30,000	0.4
その他の事業計	66,736	1.0	31,370	0.7	△ 35,366	△ 53.0	79,989	1.0
合計	6,730,121	100.0	4,715,535	100.0	△ 2,014,585	△ 29.9	8,259,222	100.0

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。